

葛川小中学校だより

葛川小・中学校 学校だより 令和3年 4月号 在籍児童・生徒数 38名 4月23日発行

御入学・進級おめでとうございます

ここ葛川の里にも、温かな春を感じる季節を迎えました。4月8日には、保護者の皆様のご出席のもと、小・中学校の入学式を行いました。



今年度の入学生は、小学校8名、中学校7名です。小規模特認校制度を含め、多くの入学生を迎えることができたのは、この上ない喜びです。中学校では、1学年6名を超える入学生を迎えたのは、約15年ぶりとなります。全校生徒は小学校24名、中学校14名、小中合わせて38名となり、新しい仲間と共に、賑やかなスタートを切りました。



集合写真が、カメラに収まらないくらい的人数です

新入生の誓いの言葉には、新たに始まる学校生活への期待と、これまでになかった活動への意欲が表れていてたいへん力強いものを感じました。また、在校生から新入生へのメッセージは、小・中学校とも、優しさのつまった心温まるものでした。

教職員の人事異動

<転出>

教 頭
教 頭
教 諭
教 諭
事 務
講 師
<育児休暇>
教 諭

<転入>

教 頭
教 頭
教 諭
教 諭
事 務
講 師
講 師

年度末人事異動によりまして、教職員の構成が変更されましたのでお伝えします。

【小学校】

【中学校】

校長
教頭
学級担任
1年
つくし
2年
3年
4年
6年
全体
拠点校
非常勤



校長
教頭
学級担任
1年
2年
3年
副担任
教科担当

学校生活支援員・地域コーディネーター
養護教諭 事務
用務員
調理員

ALT

小・中学校、上記のメンバーで、「チーム葛川」をスローガンに頑張りたいと思います。どうぞ、保護者の皆様方、地域・関係者の皆様方には、本校の教育活動の推進につきまして、より一層のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

学校教育目標

豊かな自然と強い絆のあるふるさとで
心豊かに学び
未来の創り手となるたくましい子ども

学校教育目標とは・・・

学校では、毎時間の教室での授業をはじめ、校外学習など多くの学校行事を計画しております。これらすべての活動は、学校教育目標を達成するために実施するものです。「どんな子どもに育ててほしいのか、何をめざして日々の教育活動をおこなっているか」の根本になる柱です。

5・6月の主な行事

- 5/6日(木) 聴力検査、色覚検査
7日(金) 聴力検査、色覚検査、小中合同体育
○中：専門委員会
10日(月) 集金日、小中合同体育
11日(火) ○小：びわ湖ホール声楽アンサンブル
○中：3年KCL活動(オーパル)
12日(水) 避難訓練、小中合同体育
13日(木) (小中合同体育予備日)
14日(金) ○小：体力テスト
17日(月) 内科検診(小1・2・4年、中3年)
19日(水) 小中合同会議、花の植え替え
20日(木) ○小：いもの苗植え
20日(木)、21日(金) ○中：中体連春季大会
24日(月) 内科検診(小3・6年、中1・2年)
25日(火) 耳鼻科検診
26日(水) 学校運営協議会
27日(木) 全国学力学習状況調査(小6, 中3)
28日(金) ○中：1年ふるさと体験学習
31日(月) ○中：3年実力テスト
- 6/2日(水) 救急救命法
3日(木) 学校林活動
4日(金) プール掃除
7日(月) 集金日、学校評価委員会
10日(木) 学習参観、○小：朗読会
11日(金) 学校運営協議会
14日(月) ○中：専門委員会
15日(火) ○中：2年自主研修
16日(水) ○小：久多校外学習
17日(木) 歯科検診、○中：3年進路説明会
18日(金) (学校林活動予備日)
○中：3年進路説明会
25日(金) ○小：3, 4年やまのこ学習
28日(月) ○中：期末テスト
29日(火) 地域清掃

(※予定が変更になる場合があります。)



あきらめない練習

3月12日に北海道からはるばる来校いただいた植松努さんの著書に「あきらめない練習」があります。その中で述べられている「なるほど」と感じる部分を一部紹介します。



<一部抜粋>

僕の講演会のお話を聞いてくれた方から、こんな感想文が届きました。「教師になりたいと思っていました。でも、植松さんの話を聞いて考えが変わりました。私は子どもたちにあきらめ方を教えない、『だったらこうしてみたら?』を教える先生になります。!」

職業名で考えるのではなくて、なぜやりたいのかをたくさん繰り返し考えることが大事です。そうするといろいろな道が見えてきます。

この方は、それに気づいてくれました。子どもの進路相談で悩む保護者の方は、子どもが夢を持ったときに、「なぜやりたいのかをたくさん考えるんだよ」とアドバイスしてあげてほしいです。

「将来、お金持ちになりたい」と言った子がいました。「なんで?」と尋ねたら、「入院しているおばあちゃんを助けたいから」そう答えました。「だったらいろいろな方法で、いますぐにでもおばあちゃんをたすけられるよね。たとえば、お手紙書いたりとか」と言ったら、「そうだ、手紙を書こう」と言ってくれました。

「お金持ちになりたい」と言った人がいました。「なんで?」と尋ねたら、「え?」と驚いた顔で聞き返されました。「いや、そのお金を何に使うのかな、と思って」と僕が続けたら、その人は戸惑っていました。」よくよく聞いてみると、お金を使うと減ってしまうので、使わずになるべくたくさん増やしたいようです。彼の夢は「お金持ちという状態」のようです。彼はお金持ちになるために、人生の大半の時間を、本も読まず、遊びもせず、お金を稼ぐことに費やしていました。

夢があるとしたら、「なぜそれをやりたいのか」は、ときどき考えたほうが良いと思います。もしかしたら、夢ではなく、手段を追いかけている可能性もあるからです。

続きは、今後も紹介していきます。

